

江原素六生誕一八〇周年・没後一〇〇周年記念特別展

素六が 八羽ぶ

江原素六の
生涯と功績

令和4年2月11日(金)～5月29日(日)

沼津市明治史料館

〒410-0051 沼津市西熊堂 372-1 TEL055-923-3335

観覧料:大人200円 小人100円(市内の小・中学生は無料) 20人以上2割引

静岡県内の小学生はミュージアムパスポート提示で無料

開館時間:9:00～16:30

休館日:2月14日・21日・24日・25日・28日、3月7日・14日・22日・28日・31日

4月4日・11日・18日・25日・28日、5月2日・6日・9日・16日・23日

アクセス:JR沼津駅南口 富士急シティバス8番乗場 江原公園経由「明治史料館前」バス停下車

H P:<https://www.city.numazu.shizuoka.jp/kurashi/shisetsu/meiji>

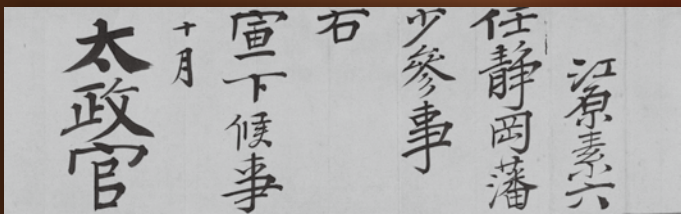
題字 鈴木百合子



右端が幕末期の江原素六か？



江原素六



江原素六宛の静岡藩少参事辞令

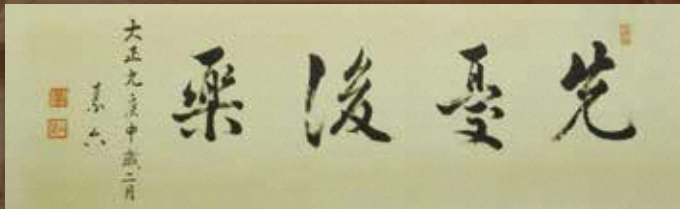


駿東高等女学校の集合写真

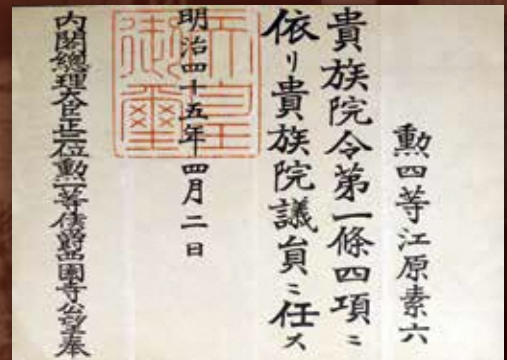
明治から大正にかけて私たちの郷土・沼津に多大な功績を残した郷土の偉人・江原素六。令和4年に生誕180周年・没後100周年を迎えます。当館では開館以来江原素六について紹介していますが、この記念すべき年にあらためて江原素六の生涯と功績を紹介する特別展を開催します。

江原素六は、江戸時代後期に幕臣の子として江戸に生まれ、幕臣として出世しました。幕末維新期の動乱をくぐり抜け、たどり着いた沼津を第二の故郷とし、駿東高等女学校の開設、愛鷹山の払下げの実現など沼津の教育・産業などに尽力しました。

この特別展をとおして、時代に真摯に向き合い、大きな足跡を残した江原素六の生き方を知っていただき、未来に向かう羅針盤としてこれからの社会を築いていくためのよすがとなれば幸いです。



江原が信条としていた「先憂後樂」
78歳の時の書



貴族院議員辞令

◆ギャラリートーク◆

日時 2月12日・3月12日・4月9日・5月14日
(毎月第2土曜日) 11時から1時間程度
定員 各回8名(先着順)
参加費 無料(観覧料は必要です)
申込み 直前の火曜日9時から電話または直接